

# あずま小学校だより

学校通信 第2号 平成29年4月28日  
学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



## ありがとう さようなら ～離任式～



4月14日(金) 離任式が行われました。子どもたちは、あずま小学校を去った教職員に心を込めて校歌を歌い、感謝のメッセージとお花を贈りました。これまでの思い出が胸いっぱいとなり、笑顔と涙と感動があふれる心温まる式でした。式の後子どもたちと交流の時間があり、いつまでも別れを惜しんでいました。卒業生もたくさん顔を見せにきてくれました。転退任した教職員より、ご家庭、地域の皆さんにどうぞよろしくとのことでした。

## 1年生になったよ！ ～1年生を迎える会～

4月14日(金) に1年生を迎える会が開かれました。6年生と手を繋いで入場し、6年生から校歌の歌詞カード、2年生からアサガオの種をプレゼントされました。1年生は大きな声で「1年生になったよ」を歌ってくれました。元気いっぱいの1年生です。最後は6年生におんぶされて退場しました。頼もしい上級生が1年生を温かく迎えてくれました。



## あずま小学校のリーダーです

4月25日(火) 児童集会が開かれ、委員会の紹介がありました。各委員会の委員長から活動の抱負を語ってもらいました。司会も児童運営委員が立派にやってくれました。子どもたちが主体的に取り組む活動が楽しみです。新しいあずま小学校のリーダーに期待しています。

## 俳句のころ

上毛ジュニア俳壇掲載 (学年は昨年度投稿時)

桜の木わたあめみたいでおいしそう	5年	4月13日
六年生新しい春気持ちよい	5年	4月20日
なかよしとわかれてしまう四月かな	1年	4月27日



## 活躍するあずまの子

PGM 世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会東日本決勝大会

9-10歳男子の部 準優勝 5年

# 地震の避難訓練を行いました

4月24日(月)に地震を想定した避難訓練を行いました。甚大な被害を生じた東日本大震災から6年、熊本地震から1年が経ちました。今年も春のこの時期に、避難訓練を行いました。避難を促す放送から4分30秒で全員の避難が完了しました。「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」の「お・は・し・も」を守って、真剣に、速やかに避難ができました。命の大切さを実感する訓練となりました。



## 連絡メールの活用について

連絡メール2への登録はお済みでしょうか。あずま小学校では、様々な情報を保護者に伝えるために連絡メールを活用していきます。連絡メールは次のような緊急レベルに応じて配信しますので、ご協力よろしくお祈いします。「地震等緊急時の対応マニュアル」も配布しました。そちらもご活用をお願い致します。

### 配信情報内容及び緊急レベル

#### (1) 緊急レベル0

通常連絡(学年単位の連絡を含む)。電話等で各家庭に連絡はしない。

- 例 ・学校行事前日(運動会や学習参観等)のお知らせ
- ・校外学習(学校到着時刻が予定時刻より30分以上差がある)のお知らせ

#### (2) 緊急レベル1

大至急保護者に伝える内容でないもの。電話等で各家庭に連絡はしない。

- 地震や台風 下校に特に支障がない状態
- 不審者事件等 事件の情報があつたが、解決または下校に支障がない状態
- 例 ・市内で発生した不審者情報 ・インフルエンザ注意

#### (3) 緊急レベル2

大至急保護者に伝える内容のもの。その日のうちに保護者へ周知を図るもの。連絡メールのほかに、連絡メールに加入していない家庭には学校から電話で連絡する。

- 地震 大きく揺れたが特に被害はないが今後余震の可能性のある状態
- 台風等 下校に多少の支障がある状態
- 不審者事件等 近隣での事件で、解決していないまたは下校に支障がある状態
- 例 ・悪天候や事件等により下校に支障があり、集団下校の場合
- ・悪天候等により学校行事の延期の場合・インフルエンザ等による学級閉鎖の場合

#### (4) 緊急レベル3

危険を感じる状態で保護者の引き取りを必要とする場合もある。未加入家庭にも連絡し、全保護者が来校できるようにする。(親族は担任が確認できる方のみとする)

- 地震 非常に大きく揺れ、今後も大きな余震の可能性が大きい状態
- 台風等 通過中や通過前で下校の際支障が大きい状態
- 不審者事件等 学区内で事件が発生し、下校時の安全が確保できない状態
- 例 ・事件が発生し、安全確保のため保護者の引き取りが必要になった場合

#### (5) 緊急レベル4

危険な状態で、児童のみで下校をさせないとき。未加入家庭にも連絡し、保護者が迎えに来た児童のみ下校する。(親族は担任が確認できる方のみとする)

- 地震 非常に大きく揺れ、被害が大きく余震が続いている状態
- 台風等 通過中や通過前で下校の際支障が大きい状態
- 不審者事件等 学区内及びその周辺で凶悪な事件が発生し、児童の安全が確保できない状態

- 例 ・凶悪事件で学校近くを犯人が逃走中の場合
- ・大地震が発生し下校時の安全が確認できない場合